【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公表番号】特表2011-518659(P2011-518659A)
【公表日】平成23年6月30日(2011.6.30)
【年通号数】公開・登録公報2011-026
【出願番号】特願2011-503423(P2011-503423)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｊ　23/88　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　37/02　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　5/333　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　11/167　(2006.01)
Ｃ０７Ｂ　61/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｊ　23/88　Ｚ
Ｂ０１Ｊ　37/02　３０１Ｍ
Ｃ０７Ｃ　5/333
Ｃ０７Ｃ　11/167
Ｃ０７Ｂ　61/00　３００

【手続補正書】
【提出日】平成24年4月4日(2012.4.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）担体、
（ｂ）（ｉ）触媒活性の、モリブデンおよび少なくとも１の別の金属を含有する、一般式（Ｉ）
$Mo_{12}Bi_aCr_bX^1_cFe_dX^2_eX^3_fO_y$　（Ｉ）
［式中、
X^1＝Ｃｏおよび／またはＮｉ、
X^2＝Ｓｉおよび／またはＡｌ、
X^3＝Ｌｉ、Ｎａ、Ｋ、Ｃｓおよび／またはＲｂ、
０．２≦ａ≦１、
０≦ｂ≦２、
２≦ｃ≦１０、
０．５≦ｄ≦１０、
０≦ｅ≦１０、
０≦ｆ≦０．５および
ｙ＝電荷が中性であるとの前提において、（Ｉ）中で酸素とは異なる元素の価数および頻度により決定される数］の多金属酸化物、および
（ｉｉ）少なくとも１の細孔形成剤、を含有するシェル
を含む触媒前駆体から得られるシェル触媒。
【請求項２】
触媒活性多金属酸化物（ｉ）および細孔形成剤（ｉｉ）を含有するシェルが、さらに（

ｉｉｉ）モリブデン酸化物またはモリブデン酸化物を形成する前駆化合物を含有することを特徴とする、請求項１記載のシェル触媒。
【請求項３】
担体上に、結合剤によって（ｉ）触媒活性の、モリブデンおよび少なくとも１の別の金属を含有する多金属酸化物、および（ｉｉ）細孔形成剤、を含有する層を施与し、被覆した担体を乾燥させ、かつか焼することを特徴とする、請求項１または２記載のシェル触媒の製造方法。
【請求項４】
有機化合物の接触気相酸化のための方法における、請求項１から３までのいずれか１項記載のシェル触媒の使用。
【請求項５】
１－ブテンおよび／または２－ブテンからブタジエンへの酸化脱水素のための方法における請求項４記載の使用。